

令和5年度授業改善推進プラン【国語】

学校名 武蔵村山市立第九小学校

4年	【目指す授業】	確かな基礎・基本をもとに、自ら問いを掴み、協働して解決しようとする授業。			
	児童の実態・課題		具体的な手だて		
	○発表や意見交換などに意欲的な児童が多い。 ○家庭学習が習慣化しておらず、漢字などの基礎・基本が定着していない児童が多い。		○話し合いなど合意形成を行う機会を一層増やす。 ○学習活動の意味や効果をつかませ、目的意識をもって習熟のための練習を行えるようにする。		
	評価指標		6月	目標値	2月
	5(3)似た意味や反対の意味の漢字、使われている熟語などを確かめながら覚えている。		73.9%	85%	%
	6(6)文章を読んで理解したことや考えたことなどを他の人に説明している。		65.2%	80%	%
	【評価】	成果と課題			
	○				
	○				

5年	【目指す授業】	確かな基礎・基本をもとに、自ら問いを掴み、協働して解決しようとする授業。			
	児童の実態・課題		具体的な手だて		
	○基礎・基本の定着に大きな課題がある児童が多い。 ○見直しをしたり、他者の意見を取り入れたりして、考えや意見をよりよく変えていくことが難しい。		○漢字や読み取りをする際の基本的な技能だけでなく、文章の見直しや書き直しの方法などを細かく指導し、定着を図る。		
	評価指標		6月	目標値	2月
	5(3)似た意味や反対の意味の漢字、使われている熟語などを確かめながら覚えている。		47%	65%	%
	6(4)他の人が書いた文章のよい点を取り入れて書くようにしている。		55.9%	70%	%
	【評価】	成果と課題			
	○				
	○				

6年	【目指す授業】	確かな基礎・基本をもとに、自ら問いを掴み、協働して解決しようとする授業。			
	児童の実態・課題		具体的な手だて		
	○学習における自己調整力が低い。 ○発表や話し合いに苦手意識をもつ児童が多く、考えをもていても伝えられない児童が多い。		○苦手なことや足りないことなど自分の現状を捉え、それをもとに学習を進める経験を増やす。 ○発表や交流の機会を多く設定する。		
	評価指標		6月	目標値	2月
	5(4)テストやドリルでまちがえたときは、まちがえた漢字を選んで、特に練習している。		57.8%	75%	%
	6(6)文章を読んで理解したことや考えたことなどを他の人に説明している。		55.6%	75%	%
	【評価】	成果と課題			
	○				
	○				

令和5年度授業改善推進プラン【算数】

学校名 武蔵村山市立第九小学校

4年	【目指す授業】	確かな基礎・基本をもとに、自ら問いを掴み、協働して解決しようとする授業。			
	児童の実態・課題		具体的な手だて		
	○家庭学習の習慣など、習熟のための取り組みに個人差が大きい。 ○問いの内容が理解できていない児童が見られる。		○目的意識をもって習熟のための練習に取り組めるよう意識付けを行う。 ○読み取るための技能の定着を図る。		
	評価指標		6月	目標値	2月
	7(4)テストやドリルでまちがえたときは、似た問題を選んで、特に練習している。		52.1%	70%	%
	9(2)分かっていることと求めることを考えて問題に取り組んでいる。		67.4%	80%	%
	【評価】	成果と課題			
	○ ○				

5年	【目指す授業】	確かな基礎・基本をもとに、自ら問いを掴み、協働して解決しようとする授業。			
	児童の実態・課題		具体的な手だて		
	○基礎・基本の計算力に課題のある児童が多い。 ○なぜ間違えたのか、どこが苦手なのかが分からない児童が多い。		○家庭学習の習慣化を含めて、習熟のための練習を繰り返す。 ○学習の振り返りを適切に行う。		
	評価指標		6月	目標値	2月
	9(3)問題文の内容を図や表、グラフに表して考えている。		38.3%	60%	%
	9(5)まちがえた文章問題は、どこでまちがえたのかを考えている。		58.8%	70%	%
	【評価】	成果と課題			
	○ ○				

6年	【目指す授業】	確かな基礎・基本をもとに、自ら問いを掴み、協働して解決しようとする授業。			
	児童の実態・課題		具体的な手だて		
	○学習における自己調整力が低い。 ○計算方法など思考力が求められる発表や説明に苦手意識をもつ児童が多い。		○苦手なことや足りないことなど自分の現状を捉え、それをもとに学習を進める経験を増やす。 ○発表や互いに説明し合う機会を多く設定する。		
	評価指標		6月	目標値	2月
	7(4)テストやドリルでまちがえたときは、似た問題を選んで、特に練習している。		40%	70%	%
	8(3)算数で学習した言葉を使って自分の考え方を説明している。		60%	75%	%
	【評価】	成果と課題			
	○ ○				

